

第1学年国語科学習指導案

日 時：11月14日（木） 5校時

場 所：歌志内市立歌志内学園 1年生教室

児 童：1年1組 5名

指導者：廣川 麻乃

1. 単元名 「 かん字のはなし 」

2. 単元について

本教材は、漢字の成り立ちについて書かれた文章と、漢字の部分絵にした短文、そして、漢字11字の成り立ちについての図解資料で構成されている。漢字の成り立ちのおもしろさに気づくことは、漢字に対する興味・関心を引き出す大事なきっかけの一つである。文章を読み、漢字のでき方の不思議さやおもしろさに気づかせながら、漢字には意味があるということを知り、正しい使い方を楽しく学習させたい。

教科書には、物の形や様子を表す絵から作られた象形文字と、位置・数量などの抽象的な概念を線や点で表した指事文字が取り上げられている。漢字の表意性を児童に理解させるには、文字の成立を、説明と合わせて、絵と、漢字と、読みを表すひらがななどを比べながら考えさせることが大切である。

5名の児童は、学習への意欲が高く、どんな学習に対しても興味をもって臨むことができる。普段からオクリンクを活用し学習活動に取り組んでいるため、タブレット上に図や言葉を書き込んだり、図形や写真を動かしたりする使い方には慣れている。また、タブレットを活用して学習に取り組むことやタブレット上に示した自分の考えを共有して交流することを楽しむ様子も見られる。今回の学習では、漢字と漢字を表す元になった絵をタブレット上で照らし合わせていくことで、様々な漢字の成り立ちへの理解を深めるとともに、漢字そのものへの興味・関心を高めていきたい。

〈研究とのつながり〉

本時では個人思考の際に、様々な漢字や漢字の元になった絵の中から選択して成り立ちを考え、オクリンクを活用して並び替えていく活動となる。全体での活動では、仲間とともに楽しめるゲームを通して、漢字の成り立ちについて自分で言葉を選んで説明したり、友だちの説明を聞いたりすることができる。これらのことを通して、ICTを活用しながら個別最適な学びと協働的な学びの一体化を図るとともに、漢字の成り立ちについて自ら考え、理解を深めていくことができると考える。

3. 単元の目標と評価規準・指導計画

(1) 単元の目標

- 第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使うことができる。
- 語と語の続き方に注意しながら、内容のまとまりがわかるように書き表し方を工夫することができる。
- 積極的に漢字の成り立ちに興味を持ち、学習課題に沿って漢字を使った短い文を書くことができる。

(2) 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使っている。 ・漢字にはすがたやようす、しるしからできたものがあることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、語と語との続き方に注意しながら、内容のまとまりがわかるように書き表し方を工夫している。 ・漢字がどのようにできたのか、成り立ちを考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に漢字の成り立ちに興味をもち、学習課題に沿って漢字を使った短い文を書こうとしている。 ・学習したことを生かし、短文クイズを作ろうとしている。

(3) 単元の指導計画

時	ねらい	評価計画		
		知・技	思・判・表	主体的
1	すがたやようすからできた漢字があることを知る。	◎	○	○
2	しるしからできた漢字があることを知る。	◎	○	○
3	様々な漢字の成り立ちを考える。(本時)	○	◎	○
4	漢字の音について知る。	◎	○	○
5	学習した漢字を使って、文章クイズを作る。	◎	○	◎
6	文章クイズを出し合い、漢字の形や成り立ちについて考える。	○	◎	◎

4. 本時案

(1) 本時の目標 (3/6)

○漢字にはすがたやようす、しるしからできたものがあることを踏まえ、漢字とその元になった絵を見比べて、漢字の成り立ちについて考えることができる。(思考・判断・表現)

(2) 本時の展開

児童の学習活動と内容	教師の発問 (○) や手立て (・)	視点との関わり・評価 (■)
・教科書に載っている絵の入った文章を見る。 ●課題の確認 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">課題</div>	○どのように読むのかな？ ○この絵がどんな漢字になるのか、考えてみよう。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">見通し</div> ・すがたやようすからできたものがあった。「山」「雨」など ・しるしからできたものがあった。「上」「下」など	○漢字にはどのようにできたものがあったかな？	
●学習活動1 ・オクリンクを使い、絵から漢字にどのように変身するのか、並び替え	○どの絵がどの漢字に変身するのか、これまで学んだことを思い出して考	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">視点1</div> 個別最適な学習：様々な漢字を自分でできそうなものから

<p>る。(個人思考)</p> <ul style="list-style-type: none"> 画面をモニタリングし、考えを発表し合う。(全体交流) <p>●学習活動2</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書に載っている絵の入った文章を読む。 	<p>えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 発表の仕方を伝える。 <p>「この絵が変身して□という漢字になったと思います。」</p> <p>○絵がどんな漢字に変身したかを考えて、文章を読もう。</p>	<p>選び、取り組む。</p> <p>視点2</p> <p>ICTの活用:個人での活動、全体での交流を簡単に行うことができる。</p>
<p>●まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字を選んで、まとめる。 	<p>○絵がどうやって漢字に変身したのか、まとめよう。</p>	<p>■漢字の成り立ちについて、まとめることができる。</p>
<p>まとめ</p> <p>○○のすがたから・ようすから・しるしから、□というかん字にへんしんした。</p>		
<p>●まとめを交流する。</p> <p>●学習活動3</p> <p>●漢字変身ゲーム</p> <p>・漢字と元になった絵の神経衰弱をする。</p> <p>・ペアができたなら、「○○のすがたから・ようすから・しるしから、□という漢字ができました」と発表する。</p>		<p>■漢字の成り立ちについて、自分で言葉を選び、説明することができる。</p> <p>視点1・2</p> <p>協働的な学び・ICTの活用:仲間とゲームを楽しみながら、学びを深めていく。</p>
<p>●振り返り</p> <p>振り返り</p> <p>・「振り返りポイント」を活用し、学習を振り返る。</p>	<p>振り返りポイント</p> <ol style="list-style-type: none"> ①わかったこと ②じぶんやともだちのかんがえ ③じぶんががんばったところ ④わからなかったこと ⑤もっとべんきょうしたいこと 	

学習活動で使用するオタリンクカード

